

『ゆずり葉』上映推進実行委員会に出席しました。
 4月25日(土) 13:30(シズウエル5F スタジオで)ゆずり葉”上映推進実行委員会が開かれました。
 静聴協各支部、静岡研各班代表、県サ連(東中西サ連代表)が集まって静岡でのゆずり葉の上映に関して話し合いが行われました。

県サ連として萩原(東部)、松木、田原(中部)、石川(西部)が出席しました。
 今後、県内各地域で上映準備が進められると思いますので、聴協・通研とともに上映会が成功するよう積極的に取り組んでいきましょう。

県内研『手話サークル』分科会報告
 昨年引き続き、県内研の第7分科会「手話サークル」に県サ連として司会者を選出し、サブテーマについても事務局内で検討し、決定いたしました。今回のサブテーマは「手話サークルや地域サ連の活動を知り、みんなで議論しよう!」でした。



全通研冬の討論集会の参加者からの報告では、静岡県内はろうあ者が手話サークルの会員になっていますが、地域によっては、ろうあ者は指導的立場であるので、手話サークルの会員としては認められないという報告もありました。また、高齢サークル会員を送迎する事例の報告があり、その場合サークル会員による介護にならないよう気をつけ、サークルだけで判断せず、地元ろう協や通研などに相談することも大切であると確認し合いました。

本題である「サ連の活動」について、県下の域サ連(東中西)から、現状の活動内容報告があり、質疑応答などを繰り返しながら、手話サークルとサ連は「つながり」があることをまず参加者で確認し合いました。また、サ連活動を充実させるためには、手話サークルの活動を充実させることが大切であり、サ連の運営側も魅力のある企画作りをして、活性化させる努力が必要であるとまとめられました。



中サ連一泊研修会

2/7~8 の二日間、中サ連一泊研修会が島田市にて開催され、東サ連準備会事務局からも2名の参加があり、合わせて84名が集まりました。

一日目は「プラザおおり」にて講演会を開催し、ありんこの里をつくる会から事務局員、スタッフ、お母さんを招き、「ろう重複障害者とは何なのか?」から始まって、ありんこの里をなぜ作らなければいけないのかを含めて、分かりやすくかくも熱いトークに参加者も惹きつけられました。

その後「私たちにできることは何か?」というテーマで各グループに分かれて話し合いましたが、財源やスタッフの問題はサークルで一度話し合う必要があると感じました。来年も引き続いてそれからの状況報告やサークルの取り組みなどを報告できると良いと思いました。

夜はもはや一泊研の定番となった島田市の「山の家」での交流会では朝方まで盛り上がりました。

二日目は宿泊者を含めて遠方にも関わらず53名が集まって入門講座と分散会に分かれて話し合いました。

参加者のみなさんは自分なりの収穫があったかと思えます。この実りが、個人的な付き合いの輪を広げ、サークル活動の幅を広げていくことを願いつつ、来年もまたこの研修会で再会したいですね!



最後に、この研修会の準備に携わったサークル代表者の皆さん、参加者の皆さん本当にお疲れ様でした。



県サ連総会を開催します!!

φ(..)メモメモ

第3回県サ連定期総会

2009/6/28(日) 13:00~

三島社会福祉会館

第2部の内容

『コミュニケーションについて考えよう』

今後の予定&お知らせ

○地域サ連総会

東サ連: 6/13(土) 13:00~

↑設立総会となります。

中サ連: 5/31(日) 13:30~

西サ連: 5/31(日) 13:30~

○事務局会議

5/9(土) 13:30~

6/20(土) 15:00~



○お知らせ

『08年度静岡県手話サークル連絡会加盟サークル一覧』ができました。詳細は各地域サ連へ!! または静聴協 HP からダウンロードしてください。